

リクナビ進学

ジャーナル TOPICS

<http://journal.shingakunet.com/>

進学ジャーナル

検索

コラボ 専門学校発！いけてる「商品化」列伝

専門学校では企業との連携が活発だ。なかでも「商品化」の取り組みが増えている。自分の考えたアイデアが商品になったら、それは学生にとっても大きな自信になる。実例をいくつか紹介しよう。

●ホスピタリティ ツーリズム専門学校大阪「旅行商品」
2012年夏、旅行科の学生が、農協観光西日本グリーンツーリズム支店の「夏休みを利用した子供向け旅行商品」を考え、優秀だった「夏休み☆ドキドキ体験物語」という企画が

商品化された。島根県浜田市の地域活性化を目的としたもので、ライフセービングやカブトムシの標本作り、満天の星空観察、地元の一般家庭での宿泊などのプランが組まれた。

●モード学園 「カーテン」
大手通販会社「セシール」と連携し、グラフィック学科の学生が「もっとお部屋をかわいく、かっこよく!」をテーマに、10代・20代男女向けのプライベートルーム用カーテンのデザイン案を制作。一般ユーザーの人気投票で選ばれた上位4作品と通販会社の社員が選んだ

1作品が商品化され、専門サイトにて2013年3月より発売された。

(さらに詳しい内容、その他の事例は、リクナビ進学ジャーナルへ!)

商品化の過程で、企業担当者から直接アドバイスを受けることで、社会で必要とされているものは何か、消費者に喜ばれるものは何か分かる。マーケティングのセンスも鍛えられるはず。専門学校で「商品化」のチャンスがあれば、ぜひ積極的にチャレンジしてほしい!

進学・高校生に関するニュース&コラムサイトから人気記事をPick Up!

